

経済情報さっぽろ



2016.August

8

月号 No.182

YOSAKOIソーラン祭り 25周年

ウェルカムパーティー ～25周年感謝の集い～



大通公園西8丁目会場メインステージ



25周年記念事業 The旗まつり～華麗なる旗士たちの舞～



YOSAKOIソーラン大賞受賞チーム「笑」へ授与された大賞旗



YOSAKOIソーラン祭りが25周年を迎えました

6月8日から12日までの5日間、大通公園をはじめとする札幌市内20会場を舞台に第25回YOSAKOIソーラン祭りが開催されました。道内から138チーム、道外から71チーム、海外からは台湾、韓国の2チームの他、合計280チーム、28,000人が参加し、活力と躍動感あふれる演舞で街が大いに賑わいました。25周年記念事業として新総踊り曲の誕生、The旗まつり初開催等があり、3年ぶりに200万人を超える205万4千人もの観客にお越しいただき、札幌の魅力を感じていただきました。

※写真提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

CONTENTS

YOSAKOIソーラン祭り25周年	1
情報BOX	2～7
札幌市内企業における若手社員の 職場定着に係る取組の紹介 第1回	7
データで見る！ さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8



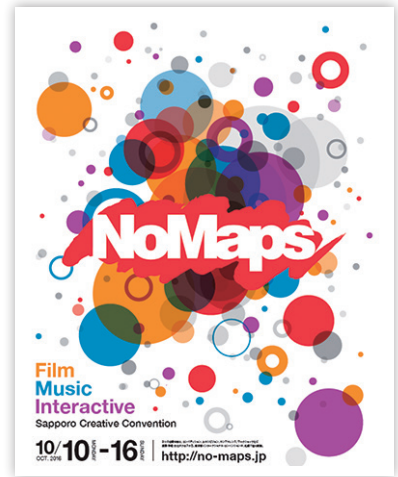
No Maps 2016 開催

2016年10月、「映画 (Film)」「音楽 (Music)」「インタラクティブ (Interactive : IT先端技術等)」とその複合分野を包含する大規模ビジネスコンベンション「No Maps 2016」が札幌市内各所にて開催されます。

主催するNo Maps実行委員会には、札幌市、北海道、北海道経済産業局、北海道大学などの公的機関も参画しています。

No Mapsは、国際的にも知名度が高い国内最大級の短編映画祭である「第11回札幌国際短編映画祭」を核に、「音楽」「インタラクティブ」を融合し、クリエイティブ産業を横断する取組とします。幅広い魅力的なコンテンツや最新テクノロジーを一堂に会することで、ジャンルを超えた多くの企業や人材を呼び込む「場」としての機能を持たせ、この「場」を通して地場企業・人材の発信、企業誘致、産業創出や創業支援など様々な形で産業振興に寄与することを主な目的としています。

(2016年はプレ開催、2017年より本開催予定)



▶ 開催内容 (抜粋) ◀

Film

- 札幌国際短編映画祭 (国際コンペティション、フィルムマーケット)
- 「Music」と融合した音楽関連作品上映や「Interactive」と融合したVR (バーチャル・リアリティ) シアター設置などの新たな取組

Music

- ポップスからアイドル、アニソンをはじめ、幅広いジャンルで次世代を担う道内外のアーティストによるライブ
- 北海道高文連と連携し、全道高等学校軽音楽大会を初開催

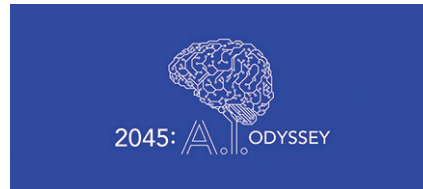
Interactive

- 最新テクノロジーに関するプロダクトやサービス・カンファレンスを集結
- AI (人工知能) についての講演や、VR (仮想現実) 技術の体験会
- 最新技術を親子で楽しむワークショップ

第11回札幌国際短編映画祭



2045年カンファレンス：人工知能の旅



さらに、北洋銀行旧本店および札幌駅前通地下歩行空間 (チ・カ・ホ) で展示会 (Trade Show) を開催。最新技術や多様なアイデアが集まる商談の場を設けます。将来的には食・観光等の他分野との連携も視野に入れ、世界に発信していける事業を目指しています。詳しくは、下記ホームページにてご確認ください!

開催日程

全体	平成28年 10月10日 (月・祝) ~ 10月16日 (日)
Film	10月10日 (月・祝) ~ 10月16日 (日)
Music/Interactive	10月14日 (金) ~ 10月16日 (日)
Trade Show	10月14日 (金) ~ 10月16日 (日)

開催場所

わくわくホリデーホール (札幌市民ホール)
 市内ライブハウス
 映画館 (札幌 プラザ2・5、シアターキノ)
 北洋銀行旧本店
 札幌駅前通地下歩行空間 (チ・カ・ホ)
 nORBESA (ノルベサ) ほか

主催 No Maps実行委員会

お問い合わせ

No Maps実行委員会 事務局

住所: 〒003-0005

札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号 インタークロス・クリエイティブ・センター2FH

電話: 011-812-2000 FAX: 011-812-2001 E-mail: info@no-maps.jp

ホームページ: <http://no-maps.jp/>

平成28年度 さっぽろソーシャルビジネス・カフェ

『社会貢献をビジネスにする』…そんな新しい生き方をする人を社会起業家と呼びます。

札幌市では、社会や地域の課題をビジネスの手法で解決しようとする「ソーシャルビジネス」の担い手育成に取り組んでおります。この取組の一環として、札幌学院大学大学院と連携し、ソーシャルビジネスの実践者や関心のある市民の方を対象に、少人数形式のセミナー・交流会である「さっぽろソーシャルビジネス・カフェ」を、昨年度に引き続き開催いたします。

札幌で活躍する社会起業家を訪問し、起業のきっかけや経営への想いなどを語っていただきます。新しい生き方やビジネスに関心を持つ市民の皆様の参加をお待ちしております。



●日程、講師及び訪問先

日時	訪問先	講師
8月22日(月) 18:30~20:30	麻生キッチンリあん ～麻生商店街振興組合が藤女子大学学生とともに運営する コミュニティカフェ	かどまーる 喜多 洋子 氏
9月27日(火) 18:30~20:30	サービス付き高齢者向け住宅アルスタウン ～「新しい生き方」「助け合い」「生き甲斐づくり」のコン セプトのもと、入居高齢者の「老後の自立」を支援	白崎繊維工業株式会社 代表取締役 白崎 邦彦 氏

●定員：15名程度

●参加費：無料

●お申し込み先：札幌学院大学社会連携センター 電話：011-280-1581（受付時間13:00～19:00）

●お問い合わせ先：札幌市経済観光局商業・金融支援課 担当 荒戸 電話：011-211-2372

※札幌市ホームページ等にて詳細ご確認のうえお申込ください。 <https://www.city.sapporo.jp/keizai/socialbusiness/cafe.html>

厚生労働省委託事業
通年雇用促進支援事業
さっぽろ季節労働者
通年雇用促進支援協議会
実施事業

建設業チャレンジ 支援センター

ご利用は
無料です

中小建設業や一人親方の皆さんの お悩みを無料で支援。

使える助成金や
奨励金って何？

新しい分野に
挑戦したい!!

建設業の動向を
知りたい!!

たとえば、こんな悩みや
相談ことはありませんか？

ITの活用法を
知りたい!!

経営を
改善したい!!

営業手法を
教えて!!

人材育成の
上手な方法を
知りたい!!

さっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会では、季節労働者を雇用する中小建設事業者の経営基盤の強化の取り組みを支援することで、季節労働者の通年雇用を促進することを目的として、経営等に関する無料の総合相談窓口「建設業チャレンジ支援センター」を設置しています。

相談員が訪問いたします！
もちろんご来所もOKです。
まずはお電話、FAX、Eメールで
お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

建設業チャレンジ支援センター事務局

電話：011-209-3611

FAX：011-209-3612

Eメール：sapporo_kensetsu@mail.tdb.co.jp

場所：〒060-8536

札幌市中央区南2条西9丁目1-17

(株)帝国データバンク札幌支店内

【ご利用時間】

9時00分～17時00分 ※ご予約をお願いします。
(土日祝日および12月29日～1月3日はお休みです。)

※建設業チャレンジ支援センターは(株)帝国データバンクがさっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会から委託を受けて運営しております。(平成29年3月31日終了)

2016新規認証製品を紹介しませ 水滴（ひょうてき）

Sapporo Style



電気炉でガラスを加熱し、変形・融着させるキルンワークという技法で作られたガラス皿。光の加減で表情を変える薄氷のようなお皿は、真夏のテーブルに涼しさを演出します。

価格

flat（丸型） 5,832円
square（角型2枚組） 7,992円

販売元

Rikosoppo
吉田 絵里子

買える場所

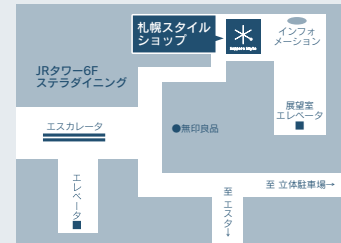
札幌スタイルショップ（北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口）等で好評発売中。

平成28年度 札幌入スタイル認証製品募集

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している製品ブランドです。札幌ならではのコンセプトやデザイン、素材などから作られた札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

今年度の製品募集は8月8日（月）～9月2日（金）まで。市役所HP等にて詳細ご確認のうえご応募ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/sapporo-style/>



「採用に当たって不安を解消したい」とお考えの事業主の皆様へ ～職場体験を活用していい人材の採用へつなげませんか？～

札幌市が運営する「就業サポートセンター」は、資格取得や職場体験を活用した就職支援の窓口です。

職場体験は、企業と参加者がお互いを知る機会となるため、「いい人がいれば採用したい」、「若い人を採用したいが、すぐに辞めてしまわないか不安」と考えている企業様や、「興味はあるが、実際の仕事のイメージがわかず、応募をしようかどうか迷っている」という求職者様に好評をいただいております。

職場体験の3つのメリット

- 1 **採用候補者の適性を、本採用前に判断できます。**
5～10日間程度の体験期間を設けることで、適性を見極めたうえで採否を決定することができます。
- 2 **若年層を採用したい場合に、特に効果的です。**
若年層を採用したい場合、適性があるかどうか、すぐ辞めないかなど、不安になることはありませんか？職場体験は、現場での見極めが可能なので、企業と求職者双方のミスマッチを防ぐことが可能です。
- 3 **職場体験の活用は無料です。**
体験受入れ企業様には、協力謝金として一人につき一日あたり3,500円をお支払いいたします。また、体験参加者には、就業サポートセンターから参加費として1日2,500円が支給されます。体験参加者と企業様は雇用契約等を結ぶ必要がなく、参加者の傷害保険、賠償責任保険についても、就業サポートセンターで加入します。

～職場体験の活用にご興味をお持ちいただきましたら、以下の問合せ先までご連絡ください。～

問合せ先 就業サポートセンター事務局 電話 (011) 708-8321

● 職場のメンタルヘルス対策、
進んでますか？

メンタルヘルス研修の講師を派遣します

札幌市では、市内の中小企業等に、職場のメンタルヘルス研修のための講師を無料で派遣します。職場のメンタルヘルス対策として、ぜひご利用ください。

対象 札幌市内にあり、5人以上が受講できる事業所（会場はお申込の事業所でご用意ください）
応募事業者が多数の場合は、抽選により決定いたします。

派遣期間 平成28年10月1日（土）～平成28年12月28日（水）、午前9時～午後8時のうち2時間程度（土・日曜可）。

派遣回数 全30回（1事業所につき2回まで派遣できます）

申込期間 平成28年7月11日（月）～7月31日（日）
ただし、応募が派遣回数（全30回）に満たない場合は、派遣回数に達するまで、追加で受付します（先着）。

研修内容及び詳細 札幌市経済観光局雇用推進部HP（<http://www.city.sapporo.jp/keizai/koyo/jigyo/>）
もしくは各区役所等で配布中のチラシをご覧ください。

お問い合わせ先 （一社）日本産業カウンセラー協会北海道支部、電話 011-209-7000

工場立地法の届出をお忘れなく！

一定規模以上の工場の新設や変更をする場合、ならびに、増設により一定規模以上となる場合には、事前に計画を届け出ることが義務づけられています。

■届出が必要な工場（＝特定工場）

業種→製造業、電気・ガス・熱供給業者（水力、地熱及び太陽光発電所は除く）

規模→敷地面積9,000㎡以上 または 建築面積（合計）3,000㎡以上

■届出の内容

工場の新設、変更、廃止、社名変更、承継など

■届出の時期

工事等開始日の原則90日前



特定工場に該当する場合、生産施設面積や緑地面積等は一定の基準に適合しなければなりません。
詳細は、下記へお問い合わせください。

届出先・お問い合わせ先：札幌市経済観光局産業振興部立地促進・ものづくり産業課
電話 011-211-2362 E-mail business@city.sapporo.jp

北海道労働局からのお知らせ

障がいのある方を対象とした就職面接会を開催します

北海道労働局では、障がいのある方の雇用を促進するため全道各地にて就職面接会を開催しています。札幌市においては次のとおり就職面接会を予定し、事業主の皆様に参加を呼びかけています。障がいのある方々の社会参加を進めていくことの重要性、必要性をご理解いただき、積極的なご参加をお願いいたします。

●就職面接会

開催日：平成28年10月4日（火）13:00～16:00
開催場所：北海きたえーる 札幌市豊平区豊平5条11丁目
主催・共催：ハローワーク、札幌市

※障がいのある方を雇用する事業主の方々に対する各種支援制度があります。就職面接会及び各種支援制度の詳細については、最寄りのハローワーク（公共職業安定所）へお問い合わせください。

●お問い合わせ

ハローワーク札幌 電話 (011) 562-0101
ハローワーク札幌東 電話 (011) 853-0101
ハローワーク札幌北 電話 (011) 743-8609
北海道労働局職業安定部職業対策課
電話 (011) 738-1053

札幌市

『健康関連産業ビジネスモデル構築支援事業』
採択事業をご紹介します。

札幌市では、「健康」をキーワードに新規事業を展開する取組に対して、安定的なビジネスモデル構築のためのハンズオン支援事業を実施しています。今回は、平成27年度支援事業から2社と、平成28年度採択事業から3社をご紹介します。

平成27年度 採択事業

シニア世代に向けた情報発信ウェブ「シニア割.com」

株式会社 ポロワッカ

住所：札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1
札幌市産業振興センター

電話：011-815-0660

HP：<http://shiniawari.com>



株式会社ポロワッカが4月に立ち上げた「シニア割.com」は、シニア世代を対象に、ホテルやレストラン、スポーツ観戦などの割引・優待情報を発信し、「知って・買って・ファンになってもらう」ことを目指した「事業者とシニアをつなぐ情報発信サイト」です。

サイトでは、お得な情報をきっかけに、シニア層の関心が高い記事やイベント企画なども交えながら、外出に向けた気分・好奇心を刺激することによって、実際にシニアが足を運び、繰り返し訪れたいくなる仕掛け

を構想しています。また、既存の割引情報だけでなく、地元企業との協力による独自企画などにも取り組んでおり、これまでにない“シニア向けの費用対効果が高い地域密着型媒体”として、アクティブシニア向けの情報発信をしたい事業者ニーズに応えます。

同社の新宮代表は「シニア割.comを通して様々な交流を生み出し、最終的に健康寿命延伸に貢献したい」と、本事業のさらなる目標を語っています。

産前産後ケアサポート事業

有限会社 札幌すこやか介護サービス

住所：札幌市西区発寒6条13丁目10番22号

電話：011-668-5150

HP：<http://www.sukoyaka-mama.jp/>



核家族化が進み、出産や子育てに関する不安・負担が増加する中、母親の産後うつなどが社会的な問題となっています。有限会社札幌すこやか介護サービスでは、妊娠期から出産後10ヶ月程度の女性を対象に、産前産後ケア養成講座の修了者、助産師、カラーセラピストといった専門のスタッフが訪問し、子育てに関する支援・相談を行う「産前産後ケアサポート事業」を実施しています。また、訪問美容、訪問鍼灸、訪問マッサージの業者とも連携し、母親と赤ちゃんにとつ

て、より良い子育て環境となるようサポートする体制を整えています。

産前産後ケアサポートを受けることによって、妊娠期から正しい知識を得ることができ、安心して出産、子育てを行うことが可能となります。適切な子育て環境の整備は、幼少期の子どもの成長にとっても重要なものです。本事業を通じて、妊産婦支援の環境が整い、心も体も健康な「すこやかMAMA」が増えていくことが期待されます。

平成28年度 採択事業

平成28年度は、審査の結果、下記の3事業を採択しました。

採血不要の血中脂質代謝計測を用いたヘルスケア事業の構築

メディカルフォトニクス(株)
(札幌市北区)

北海道大学発ベンチャーとして平成27年に創業した同社は、脂質異常による疾患の予防を目的とした、採血不要の血中脂質モニタリングシステムを開発。針不要、小型、簡単なのに精度が高いといった点がこのシステムの特徴です。顧客は、一般市民、研究者、特定保健指導機関、医療機関を想定しており、平成29年度の販売開始を予定しています。本事業の支援を受けながら、血中脂質モニタリングシステムの普及に向けたプロモーション、マーケティング活動を進めます。

中小企業向け「健康企業」のプログラム作成と実施のアウトソーシング

(株)シンク (札幌市中央区)

同社は「ひとまちづくり」を事業の柱に掲げて平成28年に創業。中小企業の健康意識の向上と持続的な健康経営の実現を目的に、メンタルとフィジカルの両面から従業員の健康づくりと維持向上のプログラムを提供し、それを実践するための人材育成も行います。本事業では、健康経営プログラムの提供、人材育成コンサルティング、健康データ管理サポート、DVDの製作・販売を予定しています。本事業での支援をもとに、モニター企業の確保、顧客開拓、プロモーション活動を進めます。

旅はチカラ！笑顔を結ぶ介護付き旅行サービス「夢たび」

(株)秋吉 (札幌市中央区)

不動産業を主たる事業とする同社は、平成26年に旅行業を取得。介助や介護を必要とする障がい者や高齢者の余暇活動の充実を目的に、介護福祉士、社会福祉士等の有資格者が一般的にサポートする旅行商品「夢たび」を提供します。旅行に同行する「夢たびヘルパー」は現役で介護職に従事しており、旅行業の知識も保有しています。本支援事業をもとに、「夢たびヘルパー」の活動領域の拡大、普及に向けた戦略的プロモーション、ブランディング活動を進めます。

札幌市内企業における若手社員の職場定着に係る取組の紹介

シリーズ
定着

第1回 ヤマチユナイテッドグループ



北海道は全国に比べて新卒者の就職後3年以内の離職率が高く推移している状況があります。そのような中、札幌市では若者の早期離職を予防し定着を図るため、若年層職場定着支援事業を実施しているところです。同事業の一環として、27年度から市内企業の定着に関する取組の調査を行っております。このシリーズでは、同調査の中でご回答いただいたものの中から優れた取組やユニークな取組を取り上げて、定期的にご紹介していきます。各社の社内教育や人材育成の参考となれば幸いです。



第1回目はヤマチユナイテッドグループを取り上げます。同社は、建築資材などの輸入販売のほか、住宅設計やマーケティングまで幅広く事業展開しているグループ会社です。同社独自の新入社員研修として「フレッシュヤーズキャンプ」という研修制度を設けています。この制度は月に1回、異なる部署に配属された新入社員が集まり、社長が講師となって直に経営論やビジネス論などを伝えたり、出された課題に対して発表を行ったりするものです。この中には、新入社員がビジネス提案を行い優れた提案については、実際にビジネス化されると同時にモチベーションの維持にもつながっています。新入社員はこの研修を受けながら加速度的に成長します。ま

た、「委員会」という目的別に作られた社内グループによって、様々なイベントが企画されています。グループ会社が全員参加で取り組む「大運動会」もその一つ。27年度については、10月14日に「札幌つどーむ」を貸し切って開催しました。8つのグループに分かれ、綱引きや玉入れ、リレーなどを真剣に全力で競い合います。今年度で6回目の開催。約300人が参加する一大イベントとなっています。若手社員が中心となり、通常業務の合間を活用し、企画や運営、当日の進行までも行っています。新入社員の企画力や運営力などの向上につながることはもとより、仕事も遊びも真剣に全力で挑み楽しむというヤマチイズムが若手社員に浸透し、定着意識の醸成につながっているといえます。



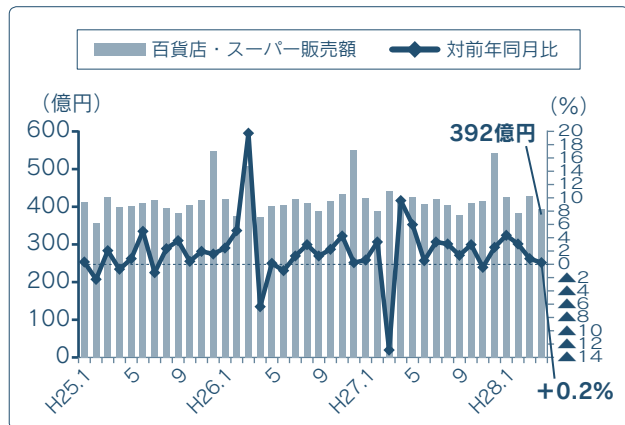
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかな回復基調が続いています。

百貨店・スーパー販売額の推移(札幌圏)

平成28年4月の百貨店・スーパー販売額(札幌市)は392億円で、前年同月を上回りました(前年同月比+0.2%)

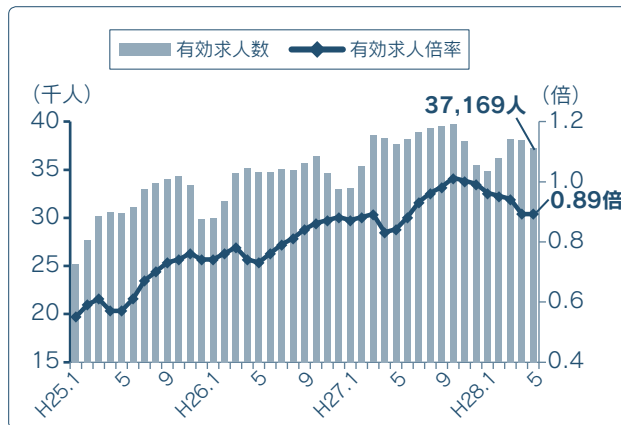


＜資料＞北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成28年5月の有効求人倍率(札幌圏)は、0.89倍となり、75カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.05)



＜資料＞北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、

札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー(申込受付中)

ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

セミナータイトル	実施日	時間	定員	受講料
成果を倍増させる！リーダーのためのチームビルディング講座	8月18日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
たった1行で商売繁盛！ つい買いたくなる手描きPOPの極意(実習付き)	8月23日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円
中小企業経営者のための、経営に役立つ決算書の読み方・経営計画書作成方法	9月7日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
仕事の問題が解決する『相談力』活用セミナー	9月14日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
最初が肝心！トラブルを防ぐ採用と育成のヒント	9月28日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円

●創業希望者向けセミナー(申込受付中)

札幌市内で創業・独立を考えている方を対象としたテーマ別の講座

セミナータイトル	実施日	時間	定員	受講料
創業塾(第6回)開業準備編～起業に必要な準備って？	8月27日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
創業塾(第7回)事業計画編～必ず実現する事業計画の作り方	9月3日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
創業塾(第8回)売上獲得編～マーケティング戦略の基礎	9月10日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
創業塾(第9回)法人設立手続き編～知っておきたい、起業に必要な手続き・許認可	9月17日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分

電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：<https://seminar.sapporosansin.jp/>